

単 元

年 組 番

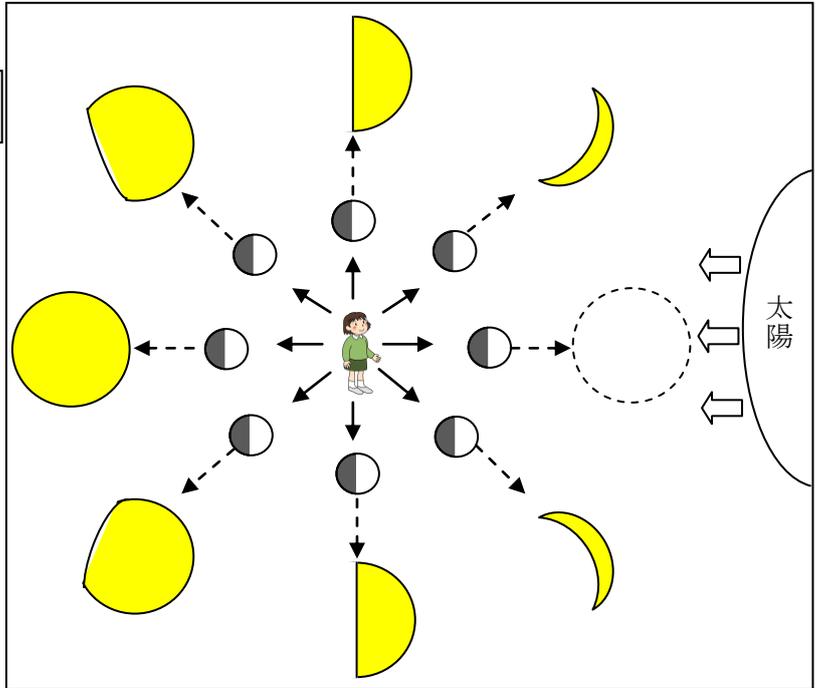
6年「 月と太陽 」

氏名

月の形とその変化

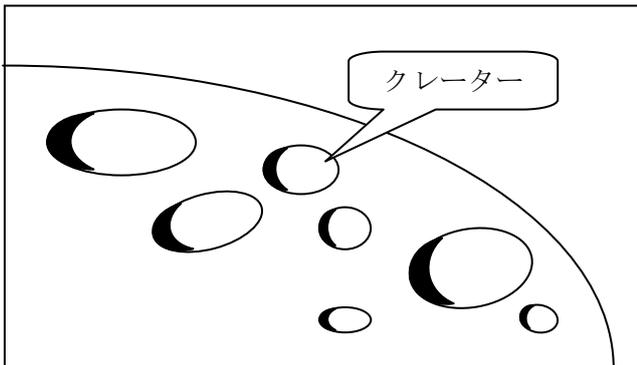
月の輝いている側に、いつも太陽があります。つまり月は **太陽** の光を反射してかがやいています。

月は、**新月** → **三日月** → 半月 (じょうげん 上弦の月) → 満月 → 半月 (かげん 下弦の月) → **新月** というように形が変わって見えます。この月の形の変化はおよそ30日でくりかえされます。月の形が日によって変わって見えるのは、月と太陽の位置関係が変わるからです。

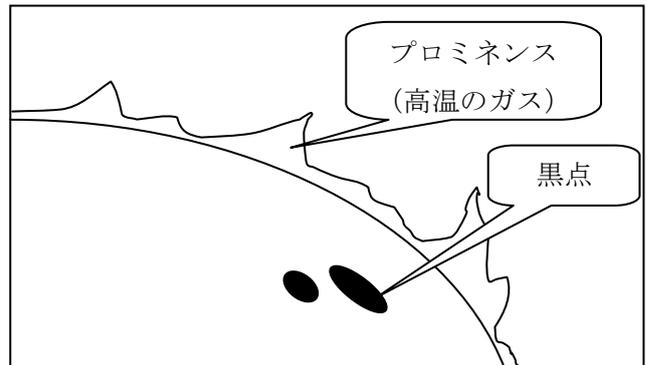


月と太陽の表面の様子

《 月の表面の様子 》



《 太陽の表面の様子 》



月も太陽も同じように球形です。月は太陽の光を反射して輝いていますが、太陽は、自ら強い光を出しています。また、月の表面には、 **クレーター** と呼ばれる丸いくぼみがたくさんあります。

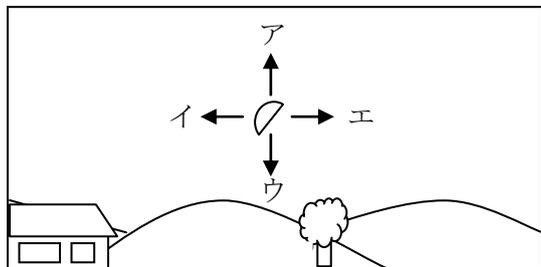
* 目をいためるので、太陽は直接見てはいけません。太陽を見るときは、必ず **しゃくばん** (遮光板) を使います。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	1 2 問
6 年 「 月と太陽 」	氏名	

1 ある日の午前9時に見える月の形と位置（方位・高さ）と太陽の位置を調べました。



(1) このとき太陽はおよそどの方向にありましたか。図の
ア～エから選び記号で答えましょう。

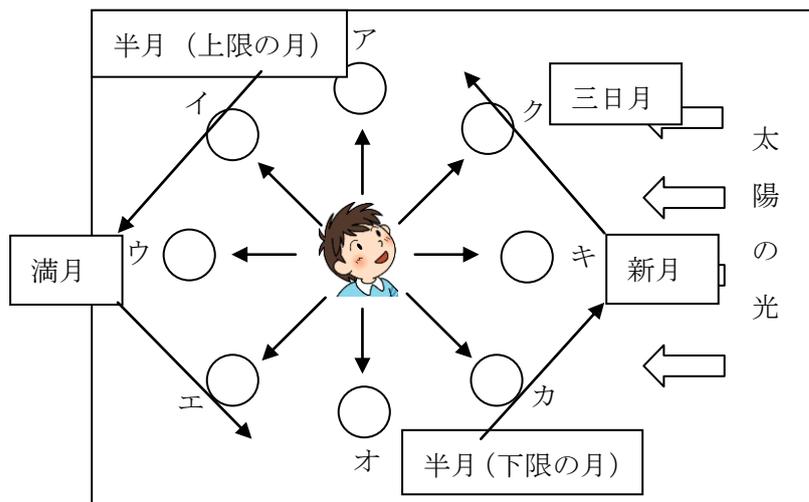
答え

イ

(2) この観察からわかることについて、() にあてはまる
言葉を書きましょう。

太陽はいつも月が かがやいて 見える側にある。このことから、月 は
太陽 の光を反射していると考えられる。

2 次の図は、地球上にいる人と月、太陽の位置関係を表しています。



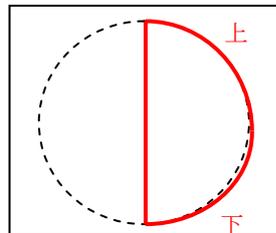
(1) 満月になるのは、月が図ア～クのどの
位置にあるときですか。記号で答えま
しょう。

答え

ウ

(2) 月が図アの位置にあるとき、地球から
見た月は、どのような形になりますか。
図に表しましょう。

答え



(3) 月の形の変化の順になるように、次の () にあてはまる言葉を書きましょう。

新月 → 三日月 → 半月 → 満月 → 半月 → 新月

(4) 月の形が日によって変わって見えるのはどうしてですか。説明しましょう。

答え

(例) 地球から見た月と太陽の位置関係が変わるから。
※「月が約30日かけて地球のまわりを回っているから。」も可

3 下の㉑～㉔は月と太陽の表面の様子について書かれたものです。どちらについての様子か考え、月・太陽それぞれの□に㉑～㉔の記号を書きましょう。

- ㉑ 自ら強い光を出している。
- ㉒ クレーターがある。
- ㉓ プロミネンスとよばれる高温のガスがある。
- ㉔ 光を反射している。

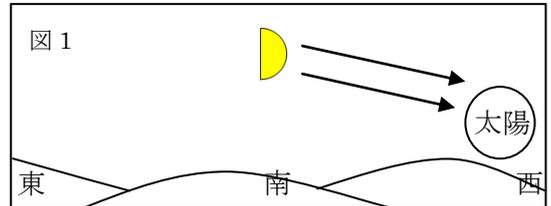
月	太陽
㉑, ㉒	㉓, ㉔

単元	年組番	14問
6年「月と太陽」	氏名	

1 ある日、南の空に図1のような形の月が見えました。また、図2は地球と月、太陽の位置関係を表したものです。これについて次の問いに答えましょう。

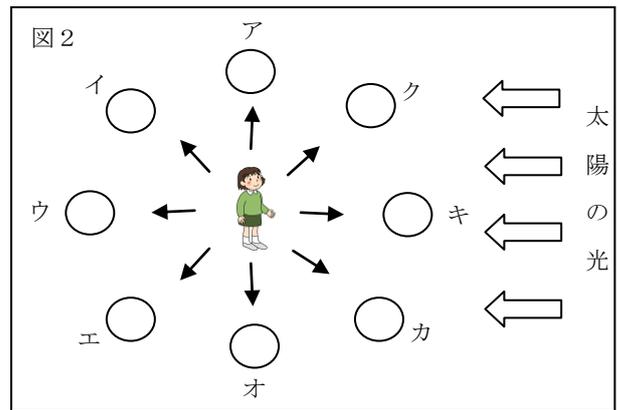
(1) 図1のような月を何といますか。

半月（上限の月）



(2) 図1が見えたとき、月はどこにありますか。図2のア〜クからえらびましょう。

ア



(3) 図1の月が見えた時刻を次の㊸〜㊺から選び、そのわけを書きましょう。

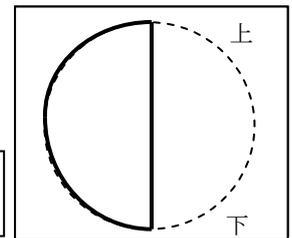
- ㊸ 午前6時ごろ
- ㊹ 午後6時ごろ
- ㊺ 正午ごろ
- ㊻ 午前0時ごろ

記号 ㊹ (例)月の光っている側に太陽があるので、太陽が西にしずんでいる時刻だから。

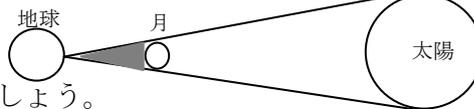
(4) 図1の月が見えてから15日後の月の位置をア〜クから選び、その形を書きましょう。

(解説) 月の形の変化（新月から次の新月までの一周）は大体30日で繰り返されるので、15日はその半分だから。

記号 オ



(5) 太陽が月にかくされて、太陽の全部または一部が見えなくなることを何といますか。



日食

(6) (5)の現象が起こるわけを書きましょう。

地球から見て、太陽と 月 ，地球が一直線上に ならぶ から。

2 次の文は、月、太陽のことについて書いています。月について書いているものには○を、太陽について書いているものには△を、両方のことについて書いているものには◎を書きましょう。

- (◎) 東の空から出て、南の高い空を通り、西の空にしずみます。
- (○) 日によって、見える形や位置が変わります。
- (△) 大きさは地球のおよそ109倍もあります。*太陽の大きさは、直径およそ140万kmです。
- (○) 表面の明るい部分は130℃にもなり、かげの部分はれい下170℃にもなります。
- (○) 地球の周りを回っています。
- (△) 目で見るときは、必ずしゃ光板を使います。